

## 水の恵みに感謝

9月25日、上野の古閑原守護神社で「井手・平蔵祭」が行われました。五人の先哲の一人である光永平蔵が1860年、水不足を解消するために開削した嘉永井手。祭りでは、光永平蔵と井手がもたらす水の恵みに感謝するため、神楽などの神事が行われました。また、午後からは七滝中央小学校の児童による太鼓や相撲、伝統芸能の寅舞が披露された後、古閑迫寅舞保存会による寅舞が披露されました。



七滝中央小の児童たちによる相撲



「なんでも相談を受けます」と話す松本さん



## 町で一人の相談員に表彰状

9月30日、社会福祉法人熊本県身体障害者福祉団体連合会創立50周年記念大会で、松本和子さん（木倉）が福祉団体功労者として表彰されました。

松本さんは、平成19年度より御船町唯一の身体障害者相談員として、障害のある人の相談を受けてきました。受賞に松本さんは「相談員は、町に一人しかいない。もっと相談員を知ってもらい、一人でも多くの悩みを抱えている障がいのある人の相談を受けていきたい。これからもがんばります」と笑顔で話しました。

## 郷土史家の回顧展が開催中

街なかギャラリー主屋で、昨年9月20日に92歳で逝去した郷土史家・奥田盛人さんの回顧展が開催中です。奥田さんは、郷土史の調査や研究、小説などの著述、講演など幅広く郷土史のため活動してきました。回顧展では、奥田さんが長年研究した、町内に点在する石碑の写真や碑文、掛け軸など御船町に深く関わりのある貴重な資料が展示されています。回顧展はしばらくの間、常設展として展示されます。詳しくは観光交流推進課まで（☎282-1226）



ギャラリー主屋に展示された資料



準優勝報告に訪れた選手たち

## 県内最大スポーツの祭典

9月21日・22日、第69回熊本県民体育祭が菊池郡市を中心に開催され、郡代表として町から15種目に89人が出場しました。グラウンドゴルフ男子に郡代表として出場した川地俊晴さん（小坂）、坂本征也さん（木倉）、溜淵義樹さん（七滝）、本田誠さん（滝尾）、吉本義賢さん（高木）、園田宏利さん（高木）、右田長利さん（豊秋）、堀川親則さん（木倉）、平井隆徳さん（木倉）の9人は天草郡に2打及ばず2位。全32種目、30種目に出場した上益城郡の総合順位は8位でした。

## 秋の水越を体験

9月28日、水越秋の収穫祭が旧水越小学校グラウンドで行われました。水越地域活性化協議会（田上一也会長）主催で2回目。収穫祭前に行われた、稲刈り体験には、滝尾小学校の児童などが参加。昔ながらの足ふみ式脱穀機を使った、稲の脱穀などを体験しました。収穫祭では、水越の加工品や野菜などの販売のほか、いがくりを投げた距離などを競う「いがりんピック」が行われ、子どもから大人まで多くの人々が参加し、会場となった旧水越小学校は1日にぎわいました。



1



2



5

- 1\_稲刈り体験に参加した参加者
- 2\_稲刈り体験で脱穀機を体験する参加者
- 3\_水越社会教育センター食品加工所で加工され販売された加工品
- 4\_いがりんピックでいがくりの投げた距離を競った参加者
- 5\_ホールイガワンに挑戦する参加者

## 地域の伝統芸能を披露

9月21日、七滝中央小学校（木屋秀章校長・82人）で運動会が開催されました。町内の小学校で9月開催は同小だけでほか5校は5月に開催しています。運動会では「健康に安全に過ごせますように」と願いを込め、200年ほど前から田代西部地区に伝えられてきた「獅子舞」を3年生が披露。5年生は郷土先哲の一人、林田能寛によって造られた八勢目鑑橋の150年記念式典で演奏された「能寛太鼓」を演奏しました。



3年生が披露した西部地区に伝わる「獅子舞」



3



4



さわやか会の会員と一緒に調理した生徒たち

## 水前寺菜を調理

9月22日、御船高校の「家庭基礎」・「家庭総合」の授業で、町食生活改善推進員協議会（さわやか会）による水前寺菜を使った調理講習会が行われました。この講習会は地域への理解を深め郷土愛を育むことを目的に、平成20年度から実施されており、今年度は全学年を対象に7回実施されました。生徒たちは地元産の農産物や調理法を学んだあと「御船川とベーコンのソテー」などの3品を調理しました。